



平成 27 年度「オリンピック・パラリンピック教育モデル推進校」 事業実施報告書

- I スポーツへの誘い 自己肯定感の醸成
 II 障害者や高齢者への理解 共生社会の形成
 III スポーツへの関心や競技力向上 スポーツボランティアへの参画
 IV オリンピック・パラリンピックに向けた京都の伝統や文化等の発信
 V 児童生徒オリンピック、パラリンピックを通じた国際理解教育の推進

実践事業	【 II 】	I～Vを記入して下さい。	
学校名	京都府立 与謝の海支援学校	全校生徒数	134名
実践学年、部、講座等	高等部		
目 標 (ねらい)	オリンピズムの観点(○印) <重複可>	友情 (○) 卓越 () 尊重 (○)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府立加悦谷高等学校陸上競技部との合同練習を通して、双方の生徒が交流し、本校生徒の競技力向上のモチベーションを高める。 ・ 障害者理解と障害者スポーツの普及を図る。 		
実践内容	・ 京都府立加悦谷高等学校陸上競技部との合同練習		
実施上の留意点等	・ 今後の競技練習へのモチベーションを持続できるよう、なるべく同じ内容の練習メニューに参加する。		
主な成果 (分析結果)	<h3 style="text-align: center;">陸上競技合同練習会について</h3> <p>本校では、毎年9月に開催される全京都障害者スポーツ大会（陸上競技の部）に数名出場しており、今年度出場した生徒が継続して陸上競技の練習に取り組むことができた。合同練習会では、本格的な練習を経験することができ、その練習をやりきることで、自信へとつなげることができた。生徒によっては、来年度のスポーツ大会出場へのモチベーションの高揚を感じられた。</p> <p>練習時には、加悦谷高等学校の生徒から支援や助言を受けながら取り組み、お互いのことを知る機会となり、交流を深めることができた。</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

主な課題等	<p>陸上競技合同練習会について</p> <p>練習会に参加するにあたって、メニュー等の打ち合わせを徹底できなかった。そのため、ボディイメージの低い生徒にとっては難しい内容のものもあった。</p>
-------	--